

徳田地区未来へのパスポート

はじめに

○趣旨

私達が住む徳田地区は、矢巾町の南東、ＪＲ矢幅駅の東側から北上川までの間に位置し、紫波町と接しています。新たな住宅街も造成され、若い世代の人口が増えている地域です。

国道４号付近は、商業施設なども多く住民生活の利便性は高いのですが、農地が多い北上川流域や紫波町との境付近では、移動支援などが今後の課題として見えてきており、地域全体で協力・連携する仕組みが大事になってきているため、徳田地区未来へのパスポートと題し、徳田地区の地域カルテを作成しました。

○スローガン（目指す姿）

歴史と田園風景を未来へつなぐ徳田

田園風景



矢巾町徳丹城春まつり
(西徳田伝承さんさ踊)



住宅地と田園風景



国指定史跡徳丹城

徳田小学校区

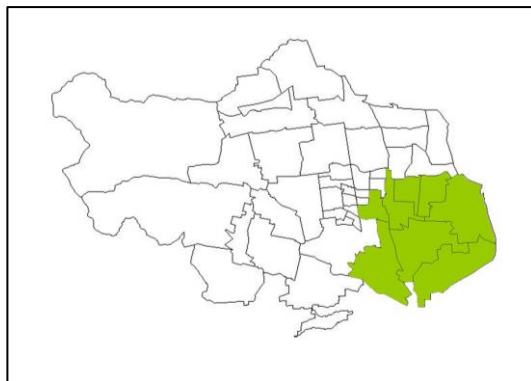
令和７年２月

地域を知ろう！

地域カルテとは・・・

人口をはじめとした基礎的な統計情報や地域の特徴、資源、活動情報などをまとめたものです。

住民や地域で活動をしている皆さまが、地域の課題の解決や地域の未来をともに考えるための資料です。



1. 地域の概要

【地域の特徴】

- ・ 矢巾町の東部、紫波町との境に位置。
- ・ JR 矢幅駅東口から国道4号の間には教育機関が多くあり、バス路線（矢巾医大線、日詰線など）が通っている。
- ・ 北上川流域や紫波町境の地区は田園や農地が広がる自然豊かな地域。主に、米、果樹、野菜などの作物を作っている。
- ・ 国道4号沿いには、自動車関連企業やガソリンスタンドが多く、地域内の往来は多い。

【地域データ】

◎人 口：4,044人／世帯数1,729世帯（R6.12月現在）

◎小学校区：徳田小学校

◎中学校区：矢巾中学校

◎地域の宝：史跡徳丹城跡、矢巾町歴史民俗資料館、佐々木家曲家、軍馬忠^{ぐんばちゅうれいとう}霊塔、徳丹獅子舞、北郡山さんさ踊り、西徳田伝承さんさ踊り、徳田米

◎地域の主な拠点施設：各自治公民館

◎地域の主な商業施設：スーパーマルイチ、カワチ薬品

◎地域の公共施設：矢巾地区農業構造改善センター、盛岡・紫波地区環境施設組合

◎年代別人口・高齢化率：R6.12月現在

※参考資料（役場人口データ）

≪矢巾町全域≫

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	1,829	2,400	2,513	2,571	3,609	3,793	3,614	3,556	1,712	583
男	女	合計		65歳以上		高齢化率				
12,528	13,652	26,180		7,685		29.4%				

≪徳田地区全域≫

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	255	281	375	419	454	590	677	580	317	96
男	女	合計		65歳以上		高齢化率				
1,957	2,087	4,044		1,327		32.8%				

≪西徳田1区行政区≫

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	56	93	197	143	116	221	252	94	57	10
男	女	合計		65歳以上		高齢化率				
622	617	1,239		272		22.0%				

≪西徳田2区行政区≫

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	62	57	63	84	85	126	115	100	75	12
男	女	合計		65歳以上		高齢化率				
365	414	779		246		31.6%				

≪東徳田1区行政区≫

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	40	35	32	46	61	62	57	84	35	10
男	女	合計		65歳以上		高齢化率				
232	230	462		159		34.4%				

≪東徳田2区行政区≫

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	14	22	8	10	49	23	30	59	24	8
男	女	合計		65歳以上		高齢化率				
113	134	247		111		44.9%				

《間野々行政区》

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	15	21	23	41	45	56	101	101	54	21
男	女	合計		65 歳以上		高齢化率				
227	251	478		225		47.1%				

《土橋行政区》

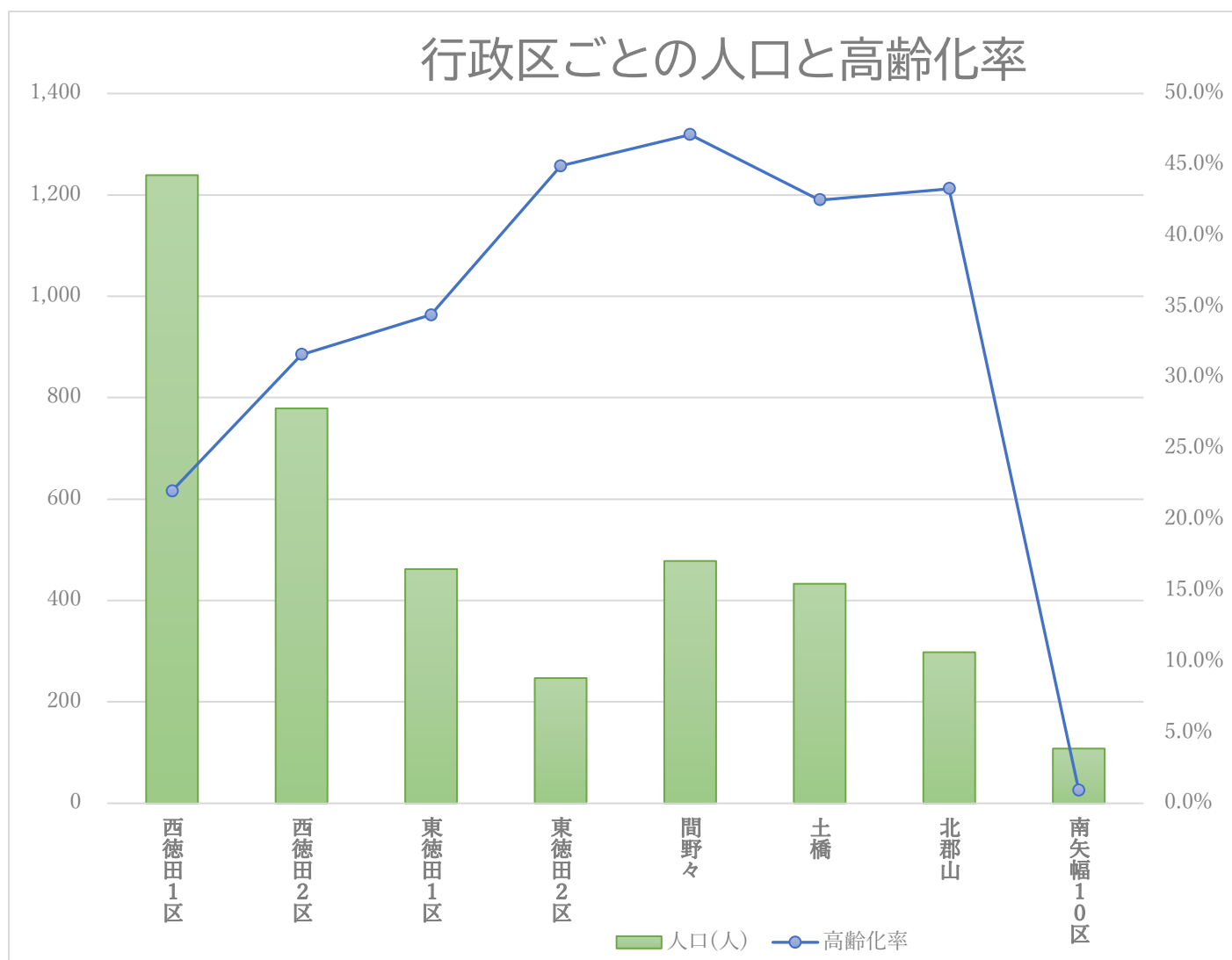
年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	20	29	30	29	48	63	63	88	41	22
男	女	合計		65 歳以上		高齢化率				
197	236	433		184		42.5%				

《北郡山行政区》

年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	18	14	12	12	23	17	29	29	20	5
男	女	合計		65 歳以上		高齢化率				
145	153	298		129		43.3%				

《南矢幅 10 区行政区》

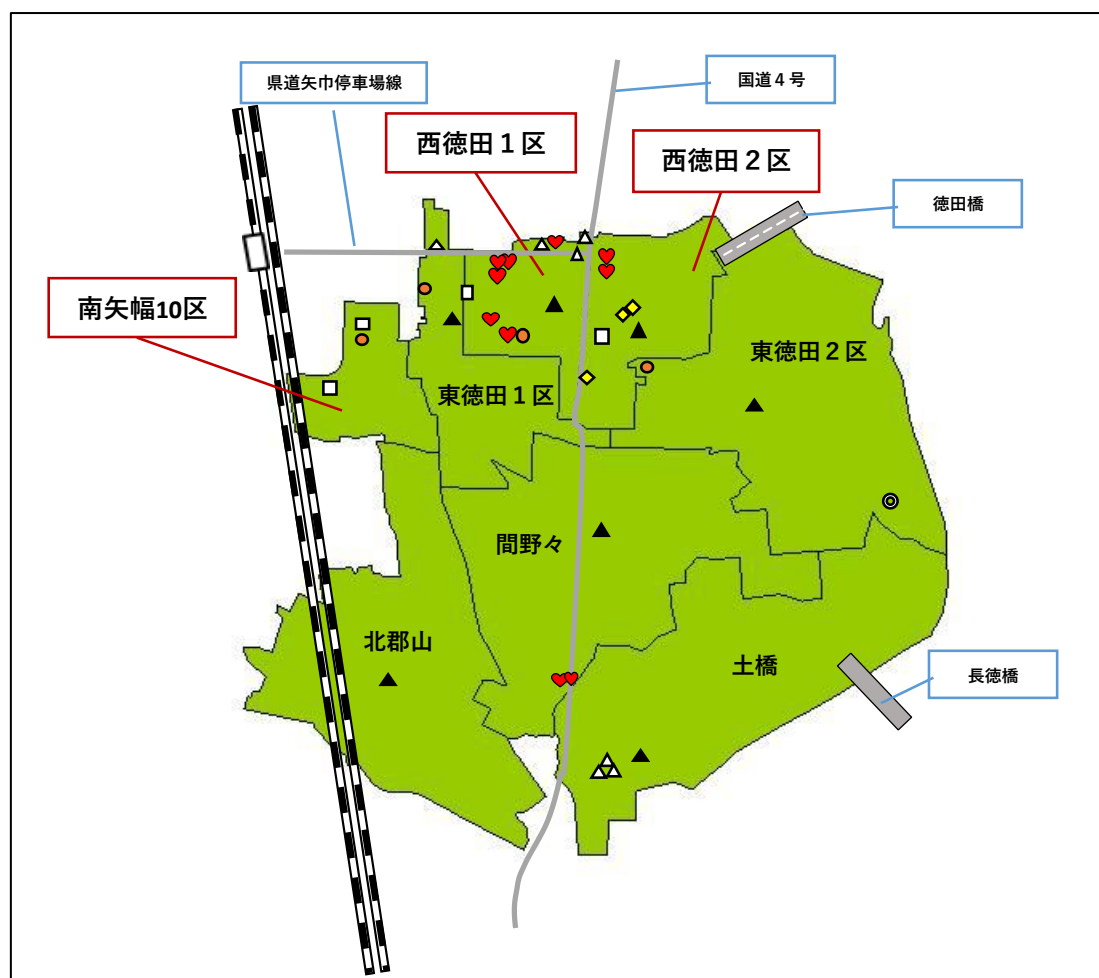
年代	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
人口	31	7	17	38	11	3	1	0	0	0
男	女	合計		65 歳以上		高齢化率				
56	52	108		1		0.9%				



◎地域の組織・活動の状況

自治会	自主防災組織	老人クラブ	子ども会	民生児童委員
西徳田一区自治会	○	○	○	2名
西徳田二区自治会	○		○	1名
東徳田第1区自治会	○	○	○	1名
東徳田第2区自治会	○		○	1名
間野々行政区自治会	○	○	○	1名
土橋自治会	○	○	○	1名
北郡山自治会	○	○	○	1名
南矢幅10区（行政区）	—	—	—	—

2. 施設マップ



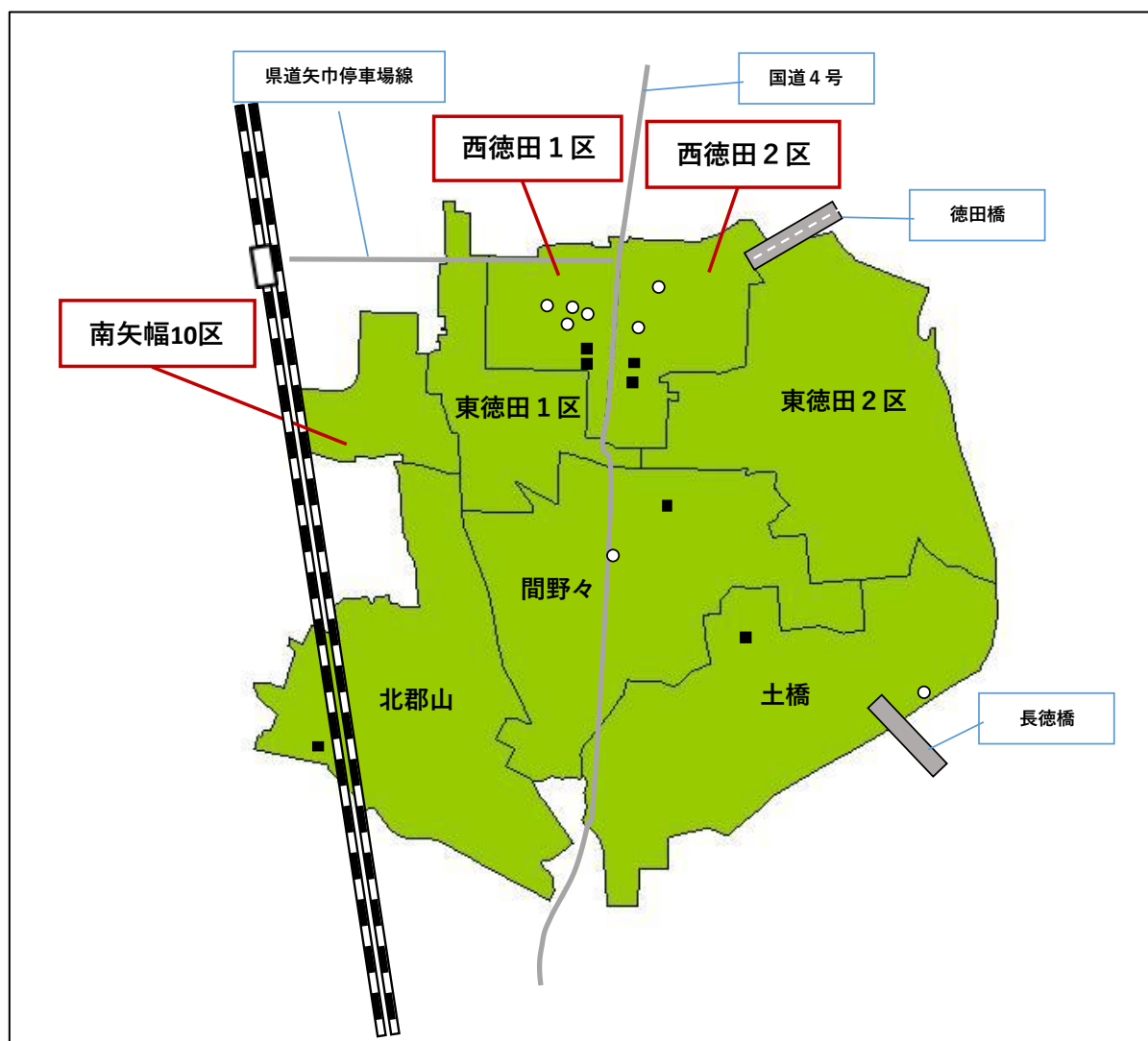
□教育関連施設	○子ども・子育て支援関係	△高齢者関係施設
・徳田小学校※1・2 ・不来方高校 (令和7年4月以降は「南昌みらい高校」) ・産業技術短期大学 ・岩手医科大学	・徳田児童館 ・徳田保育園 ・ニコニコ保育園 矢巾 ・ピースハート南やはば保育園	・シェーンハイムやはば居宅介護支援事業所(居宅介護支援) ・介護老人保健施設シェーンハイムやはば※3 (訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション(デイケア)、短期入所療養介護(ショートステイ・空床利用)、介護老人保健施設) ・特別養護老人ホーム シェーンハイム爽 (介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)) ・GENKINEXT 岩手矢巾 ・和音デイサービス矢巾 ・グランドホームまごのて矢巾 ・有料老人ホーム「百万石」矢巾口※3

◆障がい児・者関係施設	♥医療施設等	▲地域・集会施設
・にこn i c o相談支援事業所（相談支援事業所）、SMILE HOUSE にこn i c o（福祉サービス事業所） ・放課後等デイサービス事業所・とくたんにし ・放課後等デイサービス事業所・とくたんひがし	・あいのの皮フ科クリニック（皮膚科・小児皮膚科・アレルギー科） ・けんたろうこどもクリニック（小児科） ・せき内科胃腸クリニック（内科・胃腸科） ・高宮消化器科内科医院（内科・消化器科・呼吸器科・循環器科） ・堀江医院（外科・内科・呼吸器科・小児科・整形外科・麻酔科・心臓血管外科） ・カワチ薬品 ・きりの調剤薬局 ・どんぐり薬局 あいのの ・薬王堂薬局 西徳田店 ・矢巾調剤薬局	・西徳田1区公民館※1 ・西徳田2区公民館※1 ・三谷公民館※1 ・東徳田公民館※1 ・間野々公民館※1 ・矢巾地区農業構造改善センター※1 ・北郡山公民館※1

◎その他
・盛岡・紫波地区環境施設組合

※1 指定避難所 ※2 指定緊急避難場所 ※3 指定福祉避難所

3. 地域資源マップ



■観光名所・施設	○公園など
・ 史跡徳丹城跡 ・ 矢巾町歴史民俗資料館 ・ 佐々木家曲家 ・ 徳田神社 ・ 早池峰神社 ・ 八坂神社 ・ 八幡神社	・ サンシティ矢巾公園 ・ コミュニティパーク ・ チャイルドパーク ・ パインパーク ・ あじさい公園（第1） ・ 西徳田ニュータウン公園 ・ 間野々農村公園※ ・ 土橋運動公園※

※ 指定緊急避難場所

4. 地域の課題（困り事、未来への不安、懸念など）

〈防犯防災に関すること〉

- ・交通量の増による通学の危険性への対応（見守り、道路の拡幅など）や通学路の歩道整備が不十分
- ・多世代交流などの住民交流が減ってきており、地区内の情報がみえにくく、防災・防犯に影響がある
- ・大雨などの際、浸水予想区域が数カ所あるので防災対策については近隣コミュニティでの対策も必要
- ・防災に対する住民の意識啓発が足りていない

〈交通に関すること〉

- ・店や金融機関などが偏在しているので、免許返納や車を所持しないと移動困難者が増える
- ・通学路に自転車道がほしい（車道通行が多いので危ない）
- ・地下道があるが、中の様子がみえなく、安全ではない
- ・新住民が増えているので特に夜間は交通安全に気を付ける必要がある

〈農業に関すること〉

- ・遊休農地が増えており、農地の保全や活用策を検討する必要がある
- ・農業などの担い手、後継者が不足していることによる農家の減少

〈コミュニティに関すること〉

- ・医大移転に伴う学生の増加で若者が増えたが、地域との関わりが少なく地域活動への参加が少ない
- ・子どもが減ったり、子ども会役員のなり手がなく、活動の継続が難しい
- ・コロナ禍における行事中止などの影響で、新たに役員になった人への引継ぎができていない

〈環境整備に関すること〉

- ・公園の遊具が撤去されたり、子ども同士で遊ぶ場所が必要
- ・芝垣や街路樹などの環境整備
- ・ゴミ集積所に他の地区の方が捨てているなど、ルールを守らない人が増え、特に年度替わりの時期のごみ集積所への不法投棄がある

